

会長メッセージ

皆様のご協力で、橿原公苑弓道場の床が綺麗になりました。先人達が守ってこられたこの弓道場を大切にに使わせていただきたいと思います。

また、平成27年度のインターハイ弓道競技、奈良県開催に向けて、吉野町が、吉野町運動公園内に、弓道場を建てるという話が進んでおります。全国から集まってくる高校生に満足のいく施設になることを願っております。

奈良県弓道連盟 会長 吉本清信

◆日独スポーツ少年団同時交流ドイツ団弓道体験

平成25年7月31日(水)、朝9時から奈良市弓道場で行われました。

ドイツからのスポーツ少年団のうち近畿地域の大阪・奈良・和歌山を訪問するグループの6人が弓道場を訪れ、奈良県体育協会や奈良市のスポーツ少年団の役員、交流生を受け入れるホストファミリーの家族の方々も一緒に体験しました。

最初にそれぞれの団体が自己紹介し、奈良市弓道協会からは、ドイツ語に堪能な肥後さん、藤原さん、中・高生教室の6人と新司が参加しました。

中・高生5人の演武に始まり、巻藁道場で、かけの使い方、矢の持方など練習し、的前5メートルぐらいから徐々に遠くし、最後に射位に立ち的にむかって矢を放ちました。

訪問団の65歳の団長さんは、見事、射位から1本的中させみんなを驚かせ、20歳の柔道選手、17歳の2人の柔道選手は男子、17歳の2人の女子ホッケー選手、いずれも覚えがはやく、スポーツ選手としての片鱗を見せていました。

また、中・高生教室のうち2人の姉妹はドイツに居た経験があり、ドイツ語で指導し、交流を深めていました。

この体験会はドイツの人だけでなく、ホストファミリーの子供たちにも大変に喜ばれ、またたく間に時間が過ぎ、閉会式では名残惜しい様子でした。

この日は、NHKが取材に来てくれ、夕方のニュースで放映されました。(新司)



◆平成25年度 第66回近畿高等学校弓道大会

平成25年7月21日(日)～22日(月) 京都市武道センター弓道場にて標記大会が開催されました。

参加者は近畿府県から予選を経た、男・女各60名(個人戦)と、男女とも20チーム(団体戦)が参加しました。奈良県選手入賞者

【個人】 女子 第3位 西川佳那(橿原)

【団体】 女子 第3位 郡山高校

(田中・坂本・藤田・森・吐田・水田)

第3位 橿原高校

(西川・中山・久保・伊藤・園田・後藤)

男子 準優勝 橿原高校

(小西・森岡・高井・松村・米川・松本)

第3位 畷傍高校

(倉角・原田・上田・川北・竹岡・藪野)

◆平成25年度 全国高等学校総合体育大会

兼 第58回 全国高等学校弓道大会

8月1日(木)～4日(日)

西日本総合展示場新館特設弓道場(福岡県北九州市)にて開催されました。

参加者は 個人戦 男子96名 女子96名

団体戦 男女とも48校

奈良県選手の成績

【個人戦】

女子 西川 佳那(橿原) : 予選 3/4中 通過、準決勝 3/4中 通過、決勝 ○○× 敗退

弥富 舞羽(高田商) : 予選 3/4中 通過、準決勝 2/4中 敗退

男子 西村 伊吹(桜井) : 予選 1/4中 敗退

藪野 真也(畷傍) : 予選 2/4中 敗退

【団体戦】

女子 橿原高校(西川佳那・中山夏海・久保美優紀 伊藤ほの香・園田梓・後藤奈緒)

予選 12/20中 通過

団体1回戦 対 福岡高校(福岡)

10中-9中 勝ち

団体2回戦 対 今治西高校(愛媛)

9中-15中 負け

男子 橿原高校(小西健太郎・森岡寛・高井優志 松村泰宏・米川貴啓・松本浩幸)

予選 20射12中 通過

団体1回戦 対 金沢市立工業(石川)

7中-12中 負け (高体連)

◆第3回 伝達講習会

7月28日猛暑の中、奈良市弓道場にて学校指導者、中・高生のリーダー、キャプテンを対象に実施されました。参加者は高校生24名、学校指導者4名、引率者3名、私も本年度伝達講習会に参加できなかったことから、本日の講習会に無理矢理参加させていただきました。

指導いただいたのは西浦主任講師、山本、千葉、岡本、明瀬の各先生方です。千葉先生の矢渡し（介添：岡本・明瀬先生）の後、受講生の一手行射。

西浦先生から①弓道とは美しさを競うことであり、点数には現れないが弓の中身である。動作をきちっと行い、的中へつなげることである。②弓道のおもしろさとは離れた気持ちと闘うことであり、そのことが弓の魅力と感じるし、成長となる。はやけを無くす、克服することは不可欠である。その手段の一つとしては「持つことを体に覚えさせる」ことであり、「会に入り、やらねばならないことを確認する」と考える。③基本動作や基本体を常に見直すこと。入退場の方法、執弓の手の位置・・・などの講話をいただきました。

次には実際に弓矢を持ち、入退場、揖、歩行体での曲がり方等の指導を受け、だいたい揃うようになりました。射技については、5的それぞれを指導の先生方が担当され、受講者はそれぞれ移動しながら射技の指導を受けました。最後には安土整備についての方法を聞き、一日を終えました。（土谷）

◆第246回 地連審査の結果

平成25年7月14日(日)奈良市弓道場にて審査会を実施しました。

結果は3級2名、2級2名、1級7名、初段32名、二段9名、参段6名、四段は山下朝慈(奈良)、中谷邦弘(県教室)、中西美津枝(奈良)の3名です。合格された皆さんおめでとうございます。（審査部）

◆近畿ブロック速報

8月18日 新しい床に改修された橿原公苑弓道・遠的場にて国体近畿大会が開催されました。結果は成年男子第3位、成年女子第4位、少年男子第1位、少年女子5位となりました。

近畿地区での国体への出場チーム数は、成年男子4チーム、成女子3チーム、少年男子2チーム、少年女子2チームであることから、本県からは成年男子・少年男子チームの出場が決定しました。

選手・監督・コーチの皆さん暑い中での練習ご苦労様でした。男子チームの皆さん本大会でもご活躍下さい。

◆第25回奈良市近的選手権大会
兼 第4回会長杯争奪戦

8月4日、奈良市弓道場にて、学生を含む総勢91名の参加で、首題の大会が開催されました。

降りしきる蝉しぐれ、陽炎の向こうに的もかすむ暑さの中、「それぞれの課題を胸に、暑さに負けない元気な射を披露してください」との、開会式での新司会長の言葉を実践していく学生たち。若さあふれる初々しい射に触発され、つい口をつく「暑い!」「しんどい…」の言葉をひっこめ、おっちゃんおばちゃんたちも負けじと頑張りました。和気藹々とした雰囲気の中にも、ピリリとした緊張感のある、良い真夏の大会となりました。

猛暑の中、運営に携わってくださったみなさま、ありがとうございました。

成績は以下の通りです。

- ☆無段の部
 - 1位 清水 庸示 (西ノ京高校)
 - 2位 谷本 真哉 (奈良高校)
 - 3位 橋本 龍太 (奈良高校)
- ☆初～三段の部
 - 1位 増田 勝蔵 (市協会)
 - 2位 中山 誠一郎 (市協会)
 - 3位 福本 紀子 (市協会)
- ☆四・五段の部
 - 1位 揚田 よう子 (市協会)
 - 2位 豊田 利彦 (市協会)
 - 3位 村高 洋志 (市協会)
- ☆称号者の部
 - 1位 小林 保彦 (市協会)
 - 2位 岡本 ハツ子 (市協会)
 - 3位 松村 由喜子 (市協会)

☆射道優秀賞(無段の部より) 橋本 龍太 (奈良高校)

☆会長杯男子の部 清水 庸示 (西ノ京高校)

☆会長杯女子の部 揚田 よう子 (市協会)

(奈良支部： 揚田よう子)

編集後記

国体選手の皆さん強化練習お疲れ様でした。男子の皆さんは本大会での活躍を。女子の皆さんお疲れ様でした。今後も奈良県チームをリードして下さい。

「あつい あつい」とこの時期、毎年言っている言葉ですが、今年は特に力が入っています。皆さんの夏場練習はどのように工夫されているのでしょうか。練習着の生地での調整。首や頭にタオルを巻いての練習。早朝や深夜の練習。矢道を乾かさないう程の打ち水での練習。握り皮の交換。下がけの工夫。制汗スプレーの利用・・・有益だった耐暑方法をお教えください。